

プレスリリース | 2017年

2017年08月21日 製品情報

医療介護ネットワークシステム LAVITA® 新発売

日本光電はこの度、多様化する在宅医療・介護のICT化に対応した、医療介護ネットワークシステム LAVITA®（ラヴィータ）を発売しました。

LAVITA®は、患者さんの血圧や体温、SpO₂（動脈血酸素飽和度）、体重等のバイタルデータを、Bluetooth・NFC※1・Wi-Fi通信機能により、LAVITAゲートウェイ経由で簡便に収集、クラウド上のLAVITAサーバへ自動送信し、医療・介護関係者等がこれまで手入力や在宅ノートで記録していたバイタルデータを、「知りたいとき」「伝えたいとき」にリアルタイムで情報共有できるクラウド型ネットワークシステムです。患者さんのご自宅から離れた場所で体調を見守り、変化があれば共有情報を元に医療・介護の分野をまたいだ専門家同士の連携が可能です。また、バイタルデータ入力の手間を省くことができるため、医療・介護関係者等の負担軽減につながります。他社システム※2との共用も可能となっており、地域包括ケアシステム構築の実現をサポートします。

LAVITA®の開発には、国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）のセンター・オブ・イノベーション（COI）プログラムの支援を受けて東北大学が中心となって推進している、COI東北拠点「さりげないセンシングと日常人間ドックで実現する理想自己と家族の絆が導くモチベーション向上社会創成拠点」での産学連携研究の成果が活用されています。

LAVITA®は、今後も、疾病予防から遠隔診療、終末期医療まで幅広くサポートできる機能の搭載を予定しており、医療・介護関係者等と医療機器で測定したデータがクラウド上で連携する在宅医療のICT化に貢献してまいります。

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、各都道府県では地域医療構想を策定し地域包括ケアシステムの構築を進めています。LAVITA®は、地域包括ケアの担い手である医師会や在宅療養支援診療所等に向けて、使用目的や運用に合わせた仕様を構成することが可能であり、今後3年間で5,000セット以上の販売を見込んでいます。

本製品の主な特長は次のとおりです。

1. 簡単なデータ入力で、医療・介護関係者の業務効率アップ

- ・専用NFC※1カードをLAVITAゲートウェイにかざすことで、患者さんと測定者を識別し、測定したバイタルデータをクラウド上のLAVITAサーバ上に自動で転記。データ入力の手間を省略可能。
- ・定型文や過去参照機能などで、診療記録書作成がより簡単に。

2. 直感的な操作とわかりやすい表示機能

- ・バイタルデータのグラフ化や時系列表示機能で、患者さんの変化を捉えやすく表示。
- ・患者一覧画面ではその日の測定記録のみ色を変えることで、患者さんの状態をわかりやすく表示。

3. 専用アプリが必要なく、医療・介護関係者がどこでも情報共有可能

- ・ウェブブラウザ利用のため、OS※3や端末の種類を気にすることなく利用可能。
- ・カレンダー機能で、その日の予定や急な予定変更などの情報共有が簡単。

4. 多職種間の連携をサポート

- ・さまざまな他社システム※2との連携で医療・介護関係者等の多職種連携をサポート。
- ・多職種連携システムやクラウド型システムと連携することで、より多くの診療情報や患者情報を参照可能。

※1 NFC : Near Field Communication。近距離無線通信規格。

※2 他社システム：日本エンブレス社製「完全非公開型 医療介護専用SNS MedicalCare STATION」、メディカルドメイン社製各種アプリ等。

※3 OS : Operating System。コンピュータの基本ソフトウェア。

<主な製品仕様>

●本体（LAVITAゲートウェイ XG-100L）

寸法	幅112×高さ39.2×奥行112mm
質量	約120g
Wi-Fi	b/g/n対応
BLE	Bluetooth® ver.4.0
NFC	NFC IP-1 規格準拠（Felica）
インタフェース	USB2.0（micro Bタイプ）

<価格>

※システム構成により異なります。詳細は、当社営業員にお問い合わせください。バイタルデータを測定する機器の購入が別途必要です。

<医療関係者向け製品紹介ホームページはこちら>

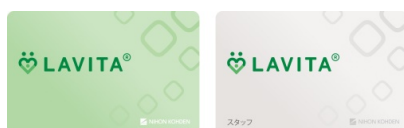
<https://www.nihonkohden.co.jp/iryo/products/homehealthcare/01/lavita.html>

<製品写真>

LAVITAゲートウェイ XG-100L



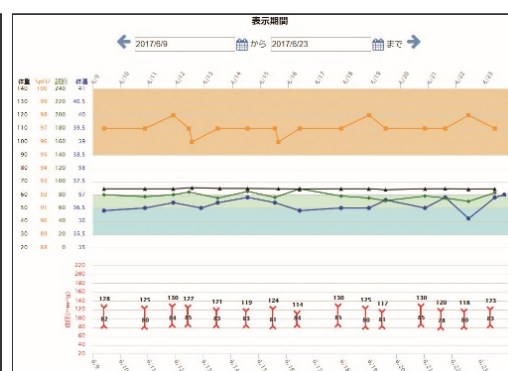
LAVITAカード
(患者用・スタッフ用)



LAVITA システムソフトウェア 画面例



患者一覧画面



計測データ画面

※プレスリリースに掲載されている内容、サービス、製品の仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

お問合せ先：リレーションビジネス推進部 ウェルケア営業部
TEL 03-5996-8043

関連リンク

東北大学 COI東北拠点「さりげないセンシングと日常人間ドックで実現する理想自己と家族の絆が導くモチベーション向上社会創成拠点」 

©COPYRIGHT NIHON KOHDEN CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.